



看護専門学校 学校祭を初開催！

8月1日、看護専門学校で「一緒につくる看護のカタチ」をテーマに、はじめての学校祭が開催されました。看護体験コーナーや学生によるダンスステージ、校内スタンプラリーなどが行われ、300人を超える来場者で学内にはにぎわいを見せました。

〔写真〕あかちゃんの着替え体験をする来場者



摂津市との相互連携に関する協定を締結

7月21日、たんば恐竜博物館で、摂津市（大阪府）との相互連携に関する協定締結式が行われました。この協定は、互いの強みや資源を活かし、幅広い分野において協力をしていく包括的な協定で、両市にとってははじめてのものになります。当日は、協定締結のほか、摂津市の嶋野浩一郎市長、若狭孝太郎教育長への丹波市ふるさと住民票の交付や市内施設、女子高校野球の視察なども行われ、交流を深めました。

〔写真〕協定書を交わす摂津市嶋野市長（左）と丹波市林市長



Machikado - Topics

まち☆とぴ



福井県立恐竜博物館で丹波竜が展示

福井県立恐竜博物館で開催されている「竜脚類～大地を揺るがした地上最大の生き物～」でタンパティタニス（丹波竜）の全身骨格標本が展示されました。同博物館で展示されるのは今回がはじめてで、丹波竜発見後20周年をむかえる本年に、多くの人が丹波竜を知る機会となりました。

※特別展は11月3日（火・祝）まで開催



6人の「若き親善大使」を歓迎

7月24日、姉妹都市であるアメリカ合衆国セント・オーバン市からの「若き親善大使」歓迎式典を行いました。式典では、参加者全員で丹波市の歌を合唱するなどして交流を行いました。その後、6人の若き親善大使たち（前列左から）は、市内のホストファミリー宅に10日間ホームステイをして、さまざまな体験を行いました。

第30回記念全国高等学校女子硬式野球選手権大会

記念の第30回目を迎える全国高等学校女子硬式野球選手権大会が、7月18日から8月1日にかけて開催されました。今回は史上最多の70チームが出場。丹波市と淡路市、決勝の阪神甲子園球場で熱戦が繰り広げられ、夏の頂点を目指し、選手たちが全力で白球を追いかけました。



前橋市立前橋高校の横山紗来主将が力強く選手宣誓を行いました。



始球式は丹波市観光アンバサダーの新木宏典さんが務めました。

●丹波会場の戦い



大会3日目には、昨年度優勝校の福知山成美高校（左）と準優勝校の岐阜第一高校（右）が登場。両校とも初戦での勝利をおさめました。



つかさグループいちじま球場、春日スタジアムの2会場で連日、白熱した戦いが繰り広げられました。

●丹波市出身の選手たち



蒼開高等学校（兵庫県）
阿瀬井 明夏音さん（2年生）



福知山成美高等学校（京都府）
田中 芽咲さん（2年生）

丹波市出身の阿瀬井さん、田中さんの2選手がスタンドから声援を送りました。来年は3年生として最後の選手権大会を迎える二人に注目です。



神戸弘陵学園高校とクラーク記念国際高校仙台キャンパスの対戦となった準決勝は、神戸弘陵学園高校の先発投手、山戸選手が7回完封の好投を見せたほか、2回の福田選手のタイムリーなどで4得点をあげ、2年ぶりの決勝戦の切符をつかみました。

決勝

～阪神甲子園球場～

学校法人石川高等学校 0 - 10 神戸弘陵学園高等学校

8月1日に阪神甲子園球場で行われた決勝戦は、神戸弘陵学園高等学校（兵庫県）が学校法人石川高等学校（福島県）を10対0で破り、2年ぶり5度目の優勝を飾りました。



学校法人石川高校の先発でマウンドに立つ本誠訪投手



7回完封の好投を見せた、神戸弘陵学園高校の先発、山戸投手



先制のホームインをよろこぶ神戸弘陵学園高校の選手たち



3回に追加点となる2塁打を放つ、神戸弘陵学園高校の島本選手